

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	美術	担当教員	山本卓見 (非常勤)	
学年学科	1 年 全学科	前期または後期	必修	1 単位
学習・教育目標	(A-3) 100%			
授業の目標と期待される効果： 各自の自由なイメージによる作品の制作を通じて、柔軟な発想力、多様な表現力を養い、日常における美意識を高め、豊かな感性を育てる。		成績評価の方法： 課題作品 100 点×3=300 点 製作レポート 50 点×3=150 点 以上を合計し、得点率 (%) で成績をつける。		
		達成度評価の基準： 1. 自由なイメージを具象化できる。 2. 柔軟な発想力を身につける。 3. 日常における美意識を高める。		
授業の進め方とアドバイス： 制作を中心に行うので、材料・道具・画材など、各自必要とするものをしっかり準備する。自分自身のイメージの表現に徹すること。				
教科書および参考書： Art and You 創造の世界へ (日本文教出版 2013)				
授業の概要と予定：前期				
第 1 回：授業概要・制作課題の説明 第 2 回：自画像 (自己の発見と表現)。 鉛筆・絵の具・クレヨンなど、あらゆる画材・技法を用いて自己表現をする。 第 3 回：自画像 第 4 回：作品発表会・講評・制作コンセプトのレポート提出。 第 5 回：平面課題 (創造力と表現力の融合) 日本のイメージをを、塗る・描く・貼るなどあらゆる技法・画材を用いて表現する。 第 6 回：平面課題 第 7 回：平面課題 第 8 回：作品発表会・講評・制作コンセプトのレポート提出。 第 9 回：立体課題 (表現領域の拡大) 生活廃材を素材に、心の中の情景 (過去・現在・未来) を立体作品として表現する。 第 10 回：立体課題 第 11 回：立体課題 第 12 回：立体課題 第 13 回：立体課題 第 14 回：立体課題 第 15 回：作品発表会・講評・制作コンセプトのレポート提出。				